

2025年1月23日

那須千本松牧場が旅行新聞新社主催

「プロが選ぶ観光・食事・土産物施設100選」第6位に選出
～旅行業界のプロフェッショナルによる投票で初のトップ10入り～



この度、那須千本松牧場（運営：ハウライ株式会社、本社：東京都中央区、代表取締役会長兼会長執行役員CEO：寺本敏之）が、株式会社旅行新聞新社主催の第45回「プロが選ぶ観光・食事・土産物施設100選」（https://www.ryoko-net.co.jp/?page_id=151）の「観光・食事施設100選」において第6位に選ばれました。

■那須千本松牧場の受賞について

【観光・食事施設 トップ10】

- 👑 1位 浅間酒造観光センター（群馬県・長野原）
- 👑 2位 いちごの里（栃木県・小山）
- 👑 3位 由志園（島根県・大根島）
- 👑 4位 平泉レストハウス（岩手県・平泉）
- 👑 5位 原田農園（群馬県・沼田）
- 👑 6位 那須千本松牧場（栃木県・那須）
- 👑 7位 あしかがフラワーパーク（栃木県・足利）
- 👑 8位 SUWAガラスの里（長野県・諏訪）
- 👑 9位 伊達の牛たん本舗（宮城県・仙台）
- 👑 10位 新潟ふるさと村（新潟県・新潟）

今回の入選は、那須塩原の地で130年以上「自然との共生」をテーマに、以下の取り組みを通じて観光地の価値向上に努めてきたことが、旅行業界の専門家のみなさまにより一定の評価をいただけた賜物と思っております。

- ・持続可能な循環型酪農を基盤とした酪農牧場の運営
- ・那須塩原の自然環境を活かした観光牧場の運営
- ・自社生乳を使用した高品質な乳製品の提供
- ・地域との連携を重視した生産者マルシェやイベントの開催

■「プロが選ぶ観光・食事・土産物施設100選」とは

このランキングは、株式会社旅行新聞新社が主催し、一般社団法人全国旅行業協会（ANTA）および一般社団法人日本旅行業協会（JATA）の後援のもと、全国の旅行会社の皆様の投票によって選出されます。観光地としての魅力や提供する商品・サービスの質、地域との連携が評価基準となる、観光業界において権威あるランキングです。

https://www.ryoko-net.co.jp/?page_id=151



■那須千本松牧場について

那須千本松牧場は、1893年に松方正義公が那須野が原に開場した欧米式大農場をルーツとし、130年以上にわたり「自然との共生」を理念に運営しています。

・本州最大規模の循環型酪農を営む牧場：

東京ドーム176個分（825ヘクタール）の広大な敷地で本州最大規模の循環型酪農を実践し、自ら育てた良質な牧草や飼料を使用し、持続可能な農業と新鮮で高品質な乳製品を提供しています。

・1日中過ごせるグルメと多彩なアクティビティが充実：

名物のソフトクリームをはじめ、レストランやファームショップ（売店）でのグルメ体験はもちろん、動物たちとのふれあいや乗馬、温泉、季節ごとのイベントなど、自然を満喫できるさまざまなアクティビティが楽しめます。

・入場料&駐車場無料がうれしい：

大人から子どもまで、どなたでも心豊かに過ごせる入場料&駐車場無料の牧場です。

・約40年ぶりにレストランとファームショップ（売店）をリニューアルし、リブランディングを行った牧場

2024年10月に、約40年ぶりのレストラン・ファームショップ（売店）のリニューアルを行い、「自然との共生」をテーマに、地域とのつながりを大切にしながら、地球環境に優しい循環型酪農を推進し、“PURE MILK FARM”としてリブランディングを行い、那須塩原のランドマークを目指しています。

・循環型酪農を続ける牧場ならではの、サステナブルな施設作り：

太陽光発電や温泉水の活用、森林管理を行う中で生じた伐採木や、扇状地で掘り出された石を取り入れた施設づくりなど、環境負荷低減や資源の循環活用・再利用の取り組みを積極的に進めています。

・新しいランドスケープと共にランドオープンを予定：

2025年4月には開放的なランドスケープを備えたランドオープンを予定しています。

https://www.horai-kk.co.jp/topics/info_20241025_renewalopen.pdf

